



防除の基本は総合的病害虫管理から!!



営農支援課 TAC
堀井 崇史

Integrated Pest Management, IPM とは・・・

病害虫の防除に関し、利用可能なすべての防除技術を利用し、経済性を考慮しつつ、適切な手段を総合的に講じる防除手法のことです。従来のように、農薬にだけ頼り、同じ薬剤を定期散布したりするのではなく、農地を取り巻く環境状況と対象病害虫の発生状況を考慮しつつ、**生物防除**、**科学的防除**、**耕種防除**、**物理防除**を組み合わせることで、**病害虫の密度を経済被害の生じるレベル以下に抑える**ものです。

◎ 耕種防除法

品種の検討	野菜の病害抵抗性品種の導入
輪作・間作・混作・作期変更による被害回避	

◎ 物理防除法

誘殺粘着	    
光・色利用	黄色ライト（夜蛾・カメムシ対策） ハウスの両サイドに粘着テープを長さ1.5～2mに切り、高さ0.5～1mの支柱に固定し、2～3mの間隔に設置します。
反射マルチ	シルバーマルチ  銀色面の反射により、地温上昇を抑制し、害虫から作物を守ります。 白黒マルチ  光の反射性が高い白色面が地温抑制効果。黒色面（裏面）が雑草を抑制。
防虫ネット利用	ハウスのサイド・天窓・開口部に張って防除効果を発揮！  サンサンネット クロスレッド アザミウマ防除に高い効果!!

◎ 生物防除法

微生物薬剤	殺菌剤	ボトビカ水和剤	ボトビカ水和剤	バイオキパー水和剤
	殺虫剤	ボタニガードES	エース	エマルクDF
性フェロモン剤	フェロディンSL	ヨトウコン-S	ツナコン	ハマキコンN
天敵昆虫薬剤	ハダニ類	ミヤコバンカー	Niyako-op	
	アザミウマ類	スワルバンカー	トスパック	
天然由来薬剤	殺菌剤	銅	コサイド3000	Zn-M
		硫黄	イオウフロアブル	ICMILF
	殺虫剤	マシン油、デンポン、植物油（気門封鎖剤）		
		絶育くん	サフオイル乳剤	ハツパ乳剤
		土壌放線菌 スピノエース顆粒水和剤		

●LINE公式アカウント「営農タイムリー」でも旬な営農情報を随時発信中!!

登録はこちらから→

